

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
フェイシャル実技理論		トータルビューティ学科／1年	2024／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	30回	3単位（30時間）	必須	
授 業 の 概 要				
フェイシャルトリートメントを行う上で必要な基礎知識を身につける。フェイシャルコースの流れを学び、使用する化粧品・機器や数種類のクレンジング・マッサージ、整肌についての知識を身につけ、コースの組み立て方を学ぶ。また、実際にコンサルテーションシートを作成し、モデルに合ったコースを組み立て、実際に技術を行えるようにする。				
授業終了時の到達目標				
フェイシャルコースの基本を学ぶことで、フェイシャル施術の種類や効果について理解を深め、トリートメント実践時に安全で効果的な施術が行え、よりモデルの状態に合わせたホームケアアドバイスが選択できるようにする。基本的な化粧品成分、種類、電気機器について理解し、安全に取り扱えるようになる。コンサルテーションシート作成が行えるようになる。				
回	テ ー マ	内 容		
1～ 3	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャル実技を行う上での基礎知識（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 74～80）		
4～ 6	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルトリートメントの基本的な流れ（ソワンエステティック技術Ⅰ：p81～90）		
7～ 9	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルトリートメントの基本的な流れ（ソワンエステティック技術Ⅰ：p81～90）		
10～ 12	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルカウンセリング（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 91～122）		
13～ 15	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・ディープクレンジング（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 123～131）		
16～ 18	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルエステティック機器（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 132～135）		
19～ 21	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルエステティック機器②（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 136～145）		
22～ 24	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルカウンセリング（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 91～122）		
25～ 27	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・フェイシャルカウンセリングシート作成（ソワンエステティック技術Ⅰ：p 91～122）		
28～ 30	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論・・・総まとめ（ソワンエステティック技術Ⅰ（：p74～149）		

回	テ　　マ	内　　　　　　容		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 日本スパ・ウエルネス協会　ソワンエステティック理論Ⅲ・Ⅵ ・ 日本スパ・ウエルネス協会　ソワンエステティック技術Ⅰ ・ ipad、筆記用具	期末試験		75.0%	・ 考查点（定期試験）70点、平常点30点（中間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。
	出席率		10.0%	・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。
	授業態度		10.0%	・ 考查は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。
	小テスト		5.0%	・ 出席率90％以下の場合 は、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・ 担当講師の指示に従い、事前準備を整えること。

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
フェイシャル実技理論		トータルビューティ学科／2年	2026／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	45回	3単位（45時間）	必須	
授 業 の 概 要				
1年次で学んだことを踏まえ、さらに上級のコース設定ができるようになるよう、知識を増やすことを目的とした授業を行う。1年次よりも、より慎重な扱いが必要になる機器や高い技術が求められるトリートメントを学び、トラブルに対するアプローチの幅を広げる。また、安全な技術が行えるよう、肌状態の確認や禁忌事項についても再度確認し、徹底する。				
授業終了時の到達目標				
上級資格取得の為、1年次で学んだ事を活かしコンサルテーションのレベルを上げる。そのために必要な技術・機器を知り、使用方法から禁忌事項までを理解し実際に安全に施術できるようになる。				
回	テ ー マ	内 容		
1～3	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）①		
4～6	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）②		
7～9	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）③		
10～12	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）④		
13～15	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑤		
16～18	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑥		
19～21	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑦		
22～24	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑧		
25～27	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑨		
28～30	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑩		
31～33	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑪		
34～36	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑫		
37～39	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑬		
40～42	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑭		
43～45	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）	フェイシャル実技理論（カウンセリング学含む）⑮		

回	テ ー マ	内 容		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック理論Ⅲ・Ⅵ ・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅰ ipad、筆記用具	期末試験 出席率 授業態度 小テスト	75.0% 10.0% 10.0% 5.0%	・ 考査点（定期試験）70点、平常点30点（中間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。 ・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。 ・ 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。 ・ 出席率90%以下の場合は、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・ 担当講師の指示に従い、事前準備を整えること。